

ご挨拶

会長 曾我部 修



朝夕めっきり冷え込む季節となりました。会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年度も残すところ3か月余りとなりました。本会では、引き続きコロナと向き合いながら知恵を絞って、事業目標の達成に向け活動を推進しているところでございます。皆さまご存じの通り、この5月、避難情報などの発令内容を内閣府が変更しました。その新たな基準に基づいた初めての「避難指示」（警戒レベル4）が、8月13日に気象台・県の大雨警報、土砂災害警報発表に伴い湖南省から発令されました。近年の気象変動により前例のない、予想もしなかった災害が我がまちでも起こりえます。その備えに、地域の安心安全に、少しでもお役に立てるよう、防災士の意識、知識、技能を活かして活動してまいりましょう！

4つの事業目標達成のため、本年度上期実績、今後の活動指針に対してそれぞれの委員会・委員長メッセージをお届けします。尚、各委員会の詳細な活動内容につきましては、議事録としてホームページにも掲載しておりますので、ご覧頂き、ご意見などよろしくお願いたします。

スキルアップ委員会

委員長 竹澤 克彦

会員の知識と技能の習得およびスキルアップ



上期は防災士のスキル向上のため、コロナ禍において密を避けながらZoomによる講習を推進する等、次の事を実施しました。

- ✓ 湖南省社協と連携して「災害ボランティアセンター運営カードゲーム」の体験。28区31人が参加。
- ✓ 全会員に対し「Zoom環境調査」を実施し、その結果を受けて3度にわたりZoom研修会を実施。またHPに「Zoom導入と起動方法」を掲載。
- ✓ 県職員による「土砂災害出前講座」をオンラインで開講。25名の参加。下期では出来るだけ多くの会員のスキル向上を目指して次の事を予定しています。
- ✓ 全会員および区・自治会防災役員を対象に「風水害出前講座」を幹事対象の会場とオンラインで開講。Zoomでの参加および学区まちづくりセンター毎にサテライト開設。
- ✓ 普通救命講習再開(防災士会12月10名、1月10名の受講を確保)

情報提供委員会

委員長 喜多 一朗

地域・区の防災減災啓発活動に関する情報の提供と支援



区の防災活動の基本となるべき、「地区防災計画」が調査により約半分の区しか作成されていないことが分かり、作成できていない区は今後の作成計画があるか作成の予定がない区は作成にあたりネックとなっていることは何かを突き詰めて全区の地区防災計画の作成の後押しをしていきたいと考えています。また初期消火訓練マニュアル、消火栓及び消火栓ボックス点検マニュアルを作成し、ホームページにアップし区の防災訓練・点検活動に活かしていただきたいと思います。

環境整備委員会

委員長 谷口 茂雄

会員が地域・区で活動しやすい環境の整備と支援

環境整備委員会における本年度の取組は以下の3点です。

- ①活動内容報告会の実施 ②ジュニア防災リーダーの育成 ③広報・PR活動の強化



コロナ禍の中ですが、幹事会の無い月に委員会を開催し、以下の内容を進めようとしています。

- ①については、年度末に湖南省全域を対象にして、活動内容報告会を実施する方向で検討します。
②については、次年度よりモデル校を選定して学校との連携を強化する方向です。
③については、広報紙の発行を検討しています。会員の皆様のご協力をお願いします。

情報共有委員会

委員長 中山 晋一

会員相互の交流・情報の共有

令和3年度に入りコロナウイルス蔓延や豪雨といった非日常の期間が長く、会員相互の交流や情報共有の重要性が問われています。年2回発行の会報でもそうですが、防災士連絡会ホームページをより活用しやすく、より沢山の情報が得られるように日々更新していきたいと思っております。



- ・オンラインでの防災研修を通じてのスキルアップ
- ・防災士を中心とした地域防災活動の活発化
- ・ロゴマーク活用、防災士ユニフォームの貸出し等による防災士認知度アップの施策の紹介

防災活動事例紹介

このコーナーでは、各地域での防災の取り組みを紹介してまいります。本会ホームページ掲載の地域の活動事例と合わせて、みなさまの活動の参考にさせていただければと思います。

2021年8月13日

避難指示発令後の活動記録

岩根西区

- ・8月13日
 - 18:16 気象庁より大雨洪水警報・土砂災害 警戒レベル4相当の情報が出る。
 - 19:25 湖南省避難指示（警戒レベル4）発令
 - 19:30 区防災計画に基づき区公民館を一時避難所として開設。区三役と区防災士代表、公民館に集合。岩根地区連絡所へ公民館開設の連絡、連携。組長を通じ各区民へ公民館開設の連絡。気象情報収集。ハザードマップにて土砂災害警戒区域の再チェック土砂災害警戒対象世帯を区マップにて把握。高齢者の把握。
- ・8月14日
 - 0:20 ①避難者なし②11:20を最後に断続的な強い雨が小康状態になった③思川の水位が目に見えて下がった。④今後の雨雲レーダーを観察すると、強い雨雲がない以上により、一旦公民館を閉鎖。4人は自宅待機とした。
- ・8月15日 湖南省避難指示（警戒レベル4）解除。避難所閉鎖。
- ・8月21日 区長が組長会を通じ、今回の経緯と今後も災害情報に注意し、早めの避難準備をするよう文書にて区民に伝達した。
- ・9月4日 区防災委員15名に土砂災害危険対象世帯マップを配布し周知を図る。

【今後の目標】 高齢者等避難（レベル3）以上が発令されれば、

- ・公民館やまちづくりセンターへの避難
- ・または安全な親戚や知人宅へ避難
- ・また避難が危険な時は自宅の2階以上で山と反対側へ避難など危険な場所から避難をする行動を区民に周知したい。



危険な世帯を見える化「自分の命は自分で守る」ことの備えにつなげると同時に区民に周知を図る。

みなさん地域の避難計画は？この機会に見直してはいかがでしょうか？

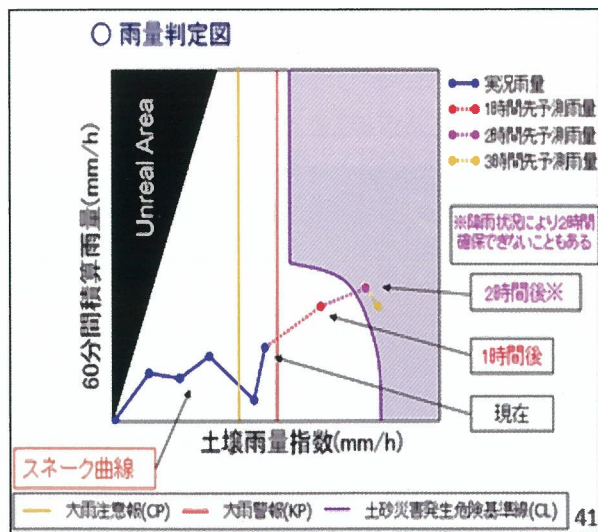
湖南省における避難情報の発令指針(発令基準)

湖南省では、以下の基準により高齢者等避難【警戒レベル3】および避難指示【警戒レベル4】を発令することとしています。(気象状況等により臨機応変な判断をすることがあります。)

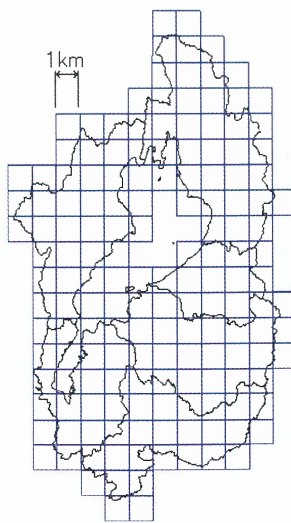
		発令基準	
		土砂災害	(洪水予報 河川(野洲川))
【警戒レベル3】 高齢者等避難	以下の何れかの条件に該当する時、今後の降雨量及び地域の状況を総合的に考慮し発令する。	1) 土砂災害発生の恐れがある時 2) 今後1時間以内に土砂災害発生のおそれがある土壌雨量指数に達し、1時間以上継続する見込みがある時	1) 氾濫警戒情報(※)が発表された場合 2) 既存の公表されている各種情報を踏まえ、総合的見地から避難行動要支援者の避難が必要と判断される場合
	1) 土砂災害警戒情報が発表された時 2) 土砂災害発生の恐れがある時 3) 近隣で土砂災害発生の前兆となる情報が発見された時 4) 今後1時間以内に土砂災害発生のおそれがある土壌雨量指数に達し、2時間以上継続する見込みがある時で、特に著しい降雨があり又は予測され土砂災害発生の危険が大きくなった時		
【警戒レベル4】 避難指示	以下の何れかの条件に該当する時、今後の降雨量及び地域の状況を総合的に考慮し発令する。	1) 土砂災害警戒情報が発表された時 2) 土砂災害発生の恐れがある時 3) 近隣で土砂災害発生の前兆となる情報が発見された時 4) 今後1時間以内に土砂災害発生のおそれがある土壌雨量指数に達し、2時間以上継続する見込みがある時で、特に著しい降雨があり又は予測され土砂災害発生の危険が大きくなった時	1) 堤防の決壊や越水・溢水が確認された場合 2) 破堤につながるような大量の漏水や亀裂等を発見した場合 3) 氾濫危険情報が発表された場合で、上記事項が発生する可能性が高く、避難指示が必要と判断される場合 4) 既存の公表されている各種情報を踏まえ、総合的見地から住民の避難が必要と判断される場合
	1) 土砂災害警戒情報が発表された時 2) 土砂災害発生の恐れがある時 3) 近隣で土砂災害発生の前兆となる情報が発見された時 4) 今後1時間以内に土砂災害発生のおそれがある土壌雨量指数に達し、2時間以上継続する見込みがある時で、特に著しい降雨があり又は予測され土砂災害発生の危険が大きくなった時		

土砂災害では、判断材料として、雨量と土壌雨量指数(蓄積雨量)との関係を示す雨量判定図のスネーク曲線(図1)で3時間先の雨量予測を基に気象庁と県が合同で「土砂災害警戒情報」を発表します。それを受け湖南省として現場情報等を加味し、「避難情報」を発令します。

情報の単位としては、1km x 1kmメッシュ(図2)の気象情報があるため、今後は出来る限り範囲を狭めたピンポイントの避難情報の発令に努めますが、防災士の皆さんも湖南省から発令される情報だけに頼らず、自ら情報を収集・分析し避難のタイミングを逃さないようにしましょう。



(図1)



(図2)

スネーク曲線については防災士連絡会ホームページ下記資料をご参照下さい。左図の説明、活用方法が掲載されています。

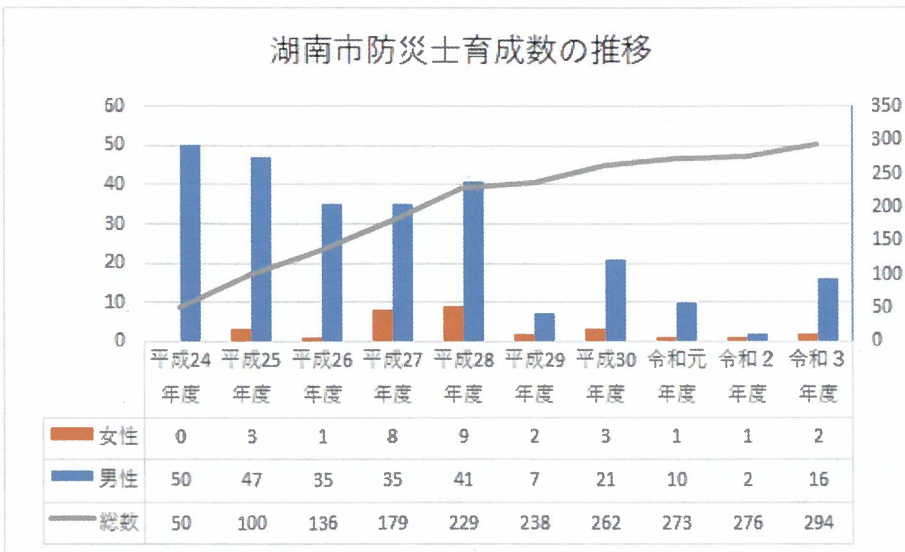
- ☞ メニュー(資料集)から、
- ①第1回スキルアップ研修会資料 P39~P44
- ②第2回スキルアップ研修会資料 P34~P36

地域の自主避難計画策定への活用を検討してみませんか!

湖南省における防災士の育成状況について

～湖南省危機管理局 危機管理 防災課からのお願い～

湖南省防災士育成数の推移



■令和2年度末時点で合計276名の防災士を育成。

■平成30年度からは滋賀県地域防災リーダー育成講座の場を活用して引き続き防災士の育成を実施しています。

(令和3年度は見込み)



(自費取得等の防災士を除く)

湖南省、滋賀県ともに女性、若年層の防災士の育成が課題であると感じています。また、事業開始から10年が経過し、防災士の平均年齢が上昇を続けています。将来の地域防災リーダーとなる人材の確保、地域でご活躍を続けられている皆様の負担を軽減するためにも、防災士の皆様におかれましては、お近くに地域防災・減災に対してご興味をお持ちの方がおられましたら、各区長や市担当まで情報提供いただきますようお願いいたします。

<今後の予定>

令和4年1月16日(日) 先進地視察

視察先：人と防災未来センター(神戸市)及び兵庫県広域防災センター(三木市)

内容：阪神淡路大震災関連施設、備蓄倉庫、語り部体験談、各種体験と見学

令和4年2月17日(木) 令和3年度第6回幹事会

湖南省防災士連絡会ホームページ

ホームページの各メニュー(◆)に掲載している記事、情報です。

- ◆ 組織 ⇒ 本会関連情報(設立趣旨、規約類、手続き、総会資料、組織図、役員一覧 他)
- ◆ お知らせ ⇒ 会員へのお知らせ、幹事への連絡、掲載記事一覧、会報 他
- ◆ 行事予定 ⇒ 本会行事予定、一般行事予定
- ◆ 議事録 ⇒ 湖南省防災士連絡会幹事会議事録
- ◆ フォーラム ⇒ 防災関連に関する意見・情報の交換・共有を行う公開討論会、座談会の場
- ◆ 防災研修メニュー ⇒ 防災研修メニュー、防災訓練メニュー、地区防災活動事例
- ◆ 資料集 ⇒ 防災関連資料集
- ◆ 災害対応HP ⇒ 災害時に役立つホームページのリンク
- ◆ リンク集 ⇒ 防災関連サイトのリンク

会員皆さまへの有用な情報の提供、情報の共有を目指しています。

ご意見、お問い合わせは、ホームページの「フォーラム」や「お問い合わせ」で。



<https://konan-bousai.com/>

